



6泊7日間

【紅茶で巡るスリランカの旅「スリランカ編」
～セイロンティーのふるさとを訪ねる～】



感動を分かち合い、忘れられない瞬間を

tropicalasiatours.com

1 日目
空港 - ネゴンボ



夕刻のフライトで空港到着後、TATスタッフがお出迎え致します。ネゴンボホテルへ移動します。

(空港～ネゴンボ：約30分)

ホテルにチェックインしてごゆっくりします。

ペガサスリーフホテルでの宿泊と夕食、朝食- (3* ネゴンボ)

食事付き:: 朝食と夕食

ペガサス・リーフ・ホテル

<https://www.pegasusreefhotel.com/>

2 日目
ネゴンボ - キャンディー -

朝食後、キャンディーへ、

(ネゴンボからキャンディーまで約3時間半)

キャンディのクイーンズホテルでランチ



キャンディ街散策～市場

ハンタナ紅茶博物館

仏齒寺へ向かう



その後、ホテルにチェックインします。

アールズ・リージェンシー ホテルの宿泊 と夕食、朝食- (5*キャンディー)

<https://www.aitkenspencehotels.com/earlsregency/>



3日目

キャンディー - ナーヌオヤ- ヌワラエリヤ

朝食後、ナーヌオヤへ向かいます

ホテルで早めの朝食をとり、

キャンディー駅に向かい、キャンディーからナーヌオヤ まで列車で景色をお楽しむことができます。(ナーヌオヤ駅に停車します。)

列車ライド (遠足には約4時間半)

(ナーヌオヤからヌワラエリヤまで約 20分~30分ぐらい)



列車は茶園に覆われた丘陵地帯を移動し、緑の丘陵地帯の素晴らしい景色を眺めることができます。19世紀、イギリスのスリランカ占領下、イギリス人はスリランカに鉄道を建設し、スリランカで鉄道サービスを開始して、ヒルの田舎の農地からコロンボポートにお茶を輸送し、島の内部に商品を輸入しました。したがって、スリランカの丘の田舎の鉄道線がティーエステートを通るため、列車の旅は世界で最も美しい列車の1つになっています。風光明媚な口

ッキー山脈、息をのむような美しい緑を通り過ぎ、驚くほど暗いトンネルを抜けて旅をする人々は、旅の間涼しく居心地の良い雰囲気にも包まれ、一生に一度の体験を提供します。(所要時間は選択する場所によって異なります)

電車に乗る際の注意点

- 電車の急なダイヤ変更/ 気候条件は、私達の管理が及ばないため、お客様が実行する必要がありません。
- 電車の乗車は空き状況によります。
- 列車のチケットの価格は、スリランカの鉄道部門に従って予告なしに変更される場合があります。
- 公共交通機関の利用は、いつでも変更または制限される可能性があります/ やむを事情による予告なしの任意び。

ムレスナ・ティー・キャッスルでランチ

電車は時間通りに到着しません。ムレスナ・ティー・キャッスルセント・クレアへの昼食時間は電車の到着時間によって異なります。

『Pedro』ペドロお茶工場見学とお茶の買い物をお楽しみください



ヌワラエリヤに到着。（ナヌオヤ～ヌワラエリヤ 約 20～30 分）

その後、ヌワラ エリヤ市内ツアーを開始します。

その後、ホテルにチェックインします。

ヘリタンス・ティー・ファクトリーホテルの宿泊 と夕食、朝食-（5*ヌワラエリヤ）

<https://www.heritancehotels.com/teafactory/>

4 日目 ヌワラエリヤ

朝食後、

ブルックサイドティー工場の見学、お茶の試飲、オーナーとのティータイムをお楽しみください。



<ランチ> The Hill Club

その後ヌワラエリヤ市内観光、



その後、ヌワラエリヤ周辺散策
ヌワラエリヤホテルに戻ります。

お部屋でティータイムをお楽しみください。

5 日目
ヌワラエリヤ-バンダーラウェラ

朝食後、
アイスラビのティー像紅茶工場を楽しみ。



バンドラウェラでのランチ

その後、バンダラウェラ街散策

その後、エッラホテルへ進む、

完了時に：ホテルにチェックイン。

98acres ホテルの宿泊 と夕食、朝食- 4 *- エッラ。

食事付き: 朝食と夕食。

<https://www.resort98acres.com/>



6 日目

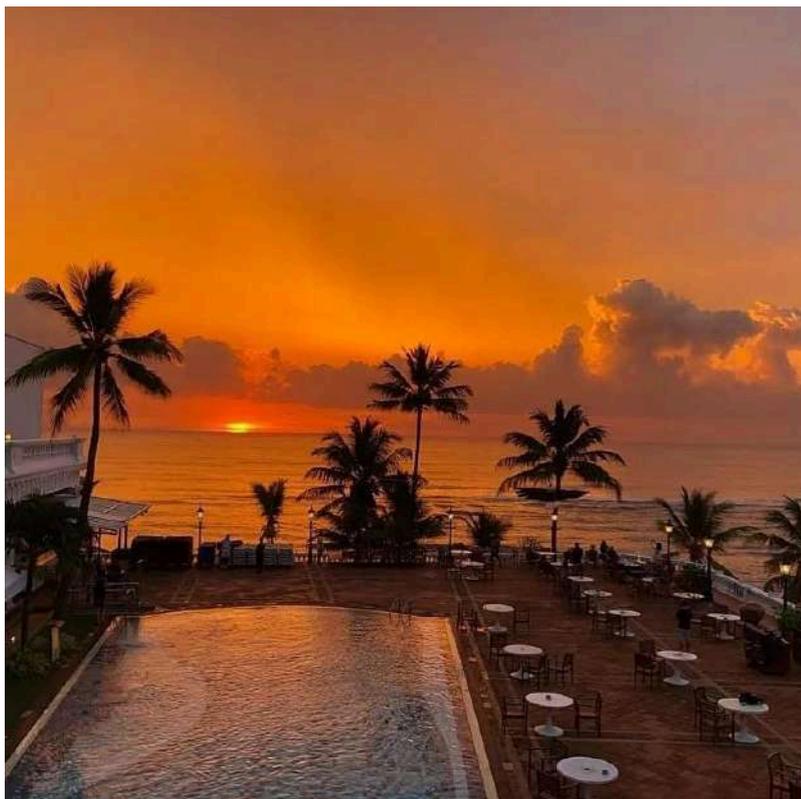
ヌワラエリヤ-ゴール-コロンボ

ホテルで早めの朝食をとり、コロンボへ進む、

途中ゴールでのランチ

途中アルピコ (スーパーマーケット)

その後、ホテルに向かい、ビーチで夕日を楽しみます。



完了時に：ホテルにチェックイン。

マウントラヴィニア・ホテルの宿泊 と夕食、朝食- 4 *- マウントラヴィニア

食事付き: 朝食と夕食。

<https://www.mountlaviniahotel.com/>

7日目
コロンボ - 空港



ダッチホスピタル、リプトンサーカス、パラダイスロード、ティーボード等



コロンボはビジネスと商業の中心地であり、新しい首都はわずか数マイル先のスリジャヤワルダナプラコッテです。コロンボは小さな港にすぎず、16世紀に1505年にポルトガル人が到着後主要な港になり、イギリスの時代に主な港として発展しました。コロンボはキャンディアン王国がイギリスに割譲された後の1815年にスリランカの首都になりました。ポルトガル、オランダ、イギリス統治時代の建物の残骸は、街のいたるところにあります。今日、ポルトガルとオランダの要塞は見つかりませんでしたが、それらの建物や教会のいくつかは、フォートとペタのエリアで見ることができました。

地元のレストランでランチ

空港到着前にネゴンボでさようならティータイム

コロンボ観光後は空港へ。

---ツアーの終わり---